

弓道ながの

第71号

発行：長野県弓道連盟
会長 外園公毅
〒399-4117
駒ヶ根市赤穂10214-4
TEL0265(83)5206
編集：県連報部
印刷：弓進社

巻頭言

高校生を取り巻く状況

長野県弓道連盟副会長 八角 裕之



ジュニア部担当の副会長を仰せつかっております。就任から二年が経ちました。なかなか連

盟の力になることができず心苦しく思っておりますが、引き続きご指導ご鞭撻のほど何とぞよろしくお願い申し上げます。また、平日頃より会員の皆様方には、各地区の弓道場での中学生・高校生を対象とします大会・審査等につきまして、格別なるご理解とご支援を賜りまして心より感謝いたします。

さて、一昨年十月号の巻頭言の中で「今年度の加入状況調査によると、所属人数は二千五百名を超え、全都道府県の中でも八番目に当たる。近年微減傾向に

あるが、少子化により高校生数が減っている状況を考えると、相変わらずの人気を保っている。」と加入状況について触れました。昨年度も同じような所属人数でありましたが、式段以下の受審者数が大きく減少したことが、理事会・評議員

会で話題になりました。その折に、私自身が高校生の状況をきちんと把握しておく必要があることを再認識しました。今回、再び巻頭言を書くチャンスを得たので、「高校生を取り巻く状況」の中から「部員数の推移」と「長野県高等学校の運動部活動方針」について、会員の皆様にも知っていただきたいと思

います。表1をご覧ください。長野県高校生の弓道部員数等の推移です。実施校数・部員数については全国高体連弓道専門部へ登録した各年六月一日現在のもの

です。高校生数は県教育委員会が発表した各年五月一日現在のものです。その中の部員総数の割合を載せました。今年度の高校生数についてはまだ発表がありませんので空欄となっておりますが、私個人の予想では千人近く減少するのではないかと考えています。最後に参考として各年度の長野県中学生弓道大会の参加者数を挙げてあります。もう少し廻りたかったのですが、記録が残っている範囲でお許しください。

表1 長野県高校生の弓道部員数等の推移

年度	実施校数	男子部員	女子部員	部員総数	前年度との増減	高校生数	前年度との増減	弓道部員の割合(%)	中学生大会参加者数
平成23年度	84	1,337	1,475	2,812		60,169		4.67	42
平成24年度	86	1,384	1,454	2,838	26	60,331	162	4.70	43
平成25年度	81	1,343	1,397	2,740	-98	59,286	-1,045	4.62	32
平成26年度	83	1,361	1,322	2,683	-57	59,093	-193	4.54	35
平成27年度	84	1,315	1,274	2,589	-94	58,501	-592	4.43	39
平成28年度	80	1,301	1,310	2,611	22	58,584	83	4.46	30
平成29年度	80	1,248	1,278	2,526	-85	58,156	-428	4.34	47
平成30年度	81	1,184	1,344	2,528	2	57,223	-933	4.42	50
令和元年度	80	1,049	1,265	2,314	-214				53

データからざっくりと、高校生数の減少とともに部員数が減少してきている

ことが分かります。ちなみに、全国高体連「弓道五十年」の記事によると、「平成三年度には長野県下三千五百名を超える高校生弓道人」という記述があるようで、そのころに比べると約三分の二に減少してしまっているということになります。だからどうしたら良いのかという話はできませんが、いくつか課題は見えてきます。たとえば前述した式段以下の受審者数の件は、部員数とは関係が薄い(ただし、各学年の部員数も影響はあるので更に細かい分析は必要)ことが分かり、別の要因を検討していく必要があると思います。次に、今年度の部員数の減少が大きすぎることに。ジュニア部として何かしらの対策を講じなければなりません。何れにせよ、この先高校生数は大きく減少していきまます。それに伴い弓道部員数も減少していくことは容易に予想されます。まずは、その減少率を低くするためにどうしたらいいのか考え、取り組む必要があるでしょう。その上で、少なくとも連盟の事業をどう展開していくのかも大きな課題になっていくと思われまます。紙面の関係から、「長野県高等学校の運動部活動方針」については別の号で述べさせていただきます。最後になります。今後ともジュニア部に対すること理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

射行指道

くしやぎようはみちをゆびさす

長野支部 教士七段 久保田 智恵

これまで多くの弓士の射を拝見してきました。その中に私を変えた射というものがいくつかあります。

一九九七年十一月ぶりに駒ヶ根で弓道を再開したその翌年、上伊那支部の初射会で、山川茂樹先生、外菌公毅先生、今井勉先生の射礼を拝見しました。思わず隣に座っていた鈴木さんに「これは一体なんですか？」とお聞きしたら、「一つの射礼というものだよ」と教えてくださいました。一つの射礼を見たのはそれが初めてでした。弓にはこんなにも美しく調和を生み出し、それを表現する世界があるのだ、いつか自分もこんな風に引けるのだろうか、引いてみたい、と強く思いました。また茅野の道場で四段の審査を受けた時の矢渡の射手が北嶋晋先生でした。長野県にこんなに迫力のあるすごい弓を引く先生がおられるのだと、とてもワクワクしました。その先生に審査の帰り際、「離れのキレがすごくいいよ」と声をかけていただいたことも感激でした(北嶋先生は覚えておられないと思います)。そして二〇一五年、小

牧佳世先生が優勝された全日本女子弓道選手権大会決勝戦。小牧先生は10射的中制の決勝で、20秒近い深い会から伸び合いを止めることなく、力強く鋭い離れで皆中されました。一緒に観戦した選手たちはみんな感激し、優勝を讃えました。その後の小牧先生の手記を見ると、数年前に大病を患い、死の淵をさまよわれたとのこと。生きて弓を引ける喜びや周りの方々への感謝の気持ちで弓に表れ、見ている者に伝わったのだと思います。

他にもここでは書ききれないほど、素晴らしい弓に触れる機会がたくさんありました。しかし、それを自分の射に反映させることは大変難しいことです。

平成三十年地区指導者講習会に参加させていただいた際、講師の岡崎廣志先生に、「悪くもないが良くもない。人にいろいろと言われにくい射」「自分の一番いいところで離している。楽な射に感動は生まれぬ」とガツンと言われました。今と同じことを繰り返しては前に進めないの

だと考える大きなきっかけとなりました。このたび、梅雨寒の仙台において七段に合格いたしました。私が自分の理想の弓に向かうためには、まず中てたいという気持ちを懐深くにしまわなくてはなりません。「会を合わせず、弛ませず、会・離れ・残身は引分けの延長」という意識を持って、中り外れではなく、妥協を捨て、唯一心に引こうと臨みました。審査員であった岡崎先生にどのように映ったのか、聞く機会もありませんが、お尋ねしてみたいです。

山川先生、土川先生、外菌先生をはじめ、これまでご指導くださった先生方、また一緒に稽古を続けてくださる弓友のみなさまに感謝申し上げます。竹内律子先生から「弓道を続けるきて良かったと思えるのはこれから」とのお言葉をいただきました。弓の道というのはなんと奥深く、果てしないのでしょうか。これから苦しいこともあるかと思いますが、好きな弓を一生懸命、楽しく引き続けていきたいと思えます。そして、今まで自分がそうしていただいたように、自分が誰かを支えられるような弓を引きたいと思えます。皆様には今後ともご指導いただきますよう、よろしくお願いいたします。



北信越地区信越講習会

(称号者の部)に参加して

中高支部 錬士五段 夏目 澄江

令和元年五月二十五日二十六日の二日間にわたり信越講習会が上越市高田公園弓道場にて行われ参加いたしました。

爽やかな五月晴れの下行われるはずでしたが、異常高温注意報が発表された真夏(?)の講習会となりました。

講師に小林憲二教士八段・杉田博範士八段・新津一夫教士七段・坂田史安教士六段の先生方をお迎えし、受講者は三十五名でした。

開講式に続いて矢渡が射手小林主任講師・介添受講生で行われました。講評の「介添は黒子に徹し、射手を惹きたてる事に徹する」難しさを思いました。

その後は審査の問合いでの一手指射。昼休憩を挟み午後は一つの射礼の研修で「動作に注意が行き過ぎていて息合いで動いていない」等のご注意がありました。介添も射礼も練習をする機会が少ないので大変勉強になりました。

その後はわずかな時間でしたが射技指導が行われ、一日目の講習が終了となりました。



夜には恒例の講師を囲んでの懇親会が開かれました。残念ながら私は出席できませんでしたが、講師の先生方いろいろなお話を伺って大変盛り上がったとお聞きしました。次の機会にはぜひ参加したいと思います。

二日目は前日の暑さに蒸し暑さが加わり、汗対策・水分補給にと留意が必要な一日となりました。

講師三名による息の合った一つの射礼の演武が行われ、一日目の射礼研修の時のご注意を参考に拝見できたのでとても勉強になりました。

続いての基本体の指導では踵や爪先・開き足・執弓等細かい所までの



確認でした。

午後の射技指導では各先生ともに休憩も取らず熱心にご指導いただいたので自分の射の修正点が明確になりました。

二日間の講習中、先生方はご自分の失敗談も交えて気さくに話をされ和やかな雰囲気を作っていたのでアドバイスもすつと自分に入ってきた様に思います。

今回の講習に参加して自分ではきちんとしていたつもりができていなかった事に気づかされ、常に「基本に忠実である事」を意識し修練していなければならぬと強く思いました。

暑い二日間でありましたが、熱心に指導していただいた先生方と役員の皆様にお礼申し上げます。

弓道合宿予約随時受付中!

野辺山洗心弓道場

近的道場	18人立1ヶ所 (床暖房完備)
	12人立2ヶ所
遠的道場	1ヶ所

帝産ロッチ

〒384-1305
長野県南佐久郡南牧村野辺山1003
HP: <http://www.teisanlodge.com/>
ご予約・お問い合わせは 0267-98-2861

北信越地区信越講習会 五段の部を受講して

佐久支部 五段 高末 康恵

元号が令和に変わり、間もなく一か月という五月二十六日、飯山市弓道場にて、北信越地区信越講習会五段の部が開催されました。講師は外蘭公毅先生(教士七段)、高野直行先生(教士八段)、安達行法先生(教士七段)、永藤聡先生(教士六段)で、長野県、新潟県より四十九名が参加しました。

矢渡はなく、早速、講師の先生方が二射場に分かれ、受講生はそれぞれの射場で一回ずつ、一次審査の間に合いで一手行射を行いました。行射



中より各個人や立ち全体に対して入退場、体配、射技など、こと細かな指導が行われました。一手行射終了後、講師の先生方の前に受講者が集まり、目線の動きは目立つので決まった距離に正しく保つ、歩くときは踵を上げず腰で歩くイメージなど、基本体、射法・射技の基本についてのことから、跪坐の時には踵を離さない、足踏みの時に膝を曲げないなどの細かな所作の注意点まで、受講者各個人にとりより、全体で目立つ点を中心に、それぞれの講師の先生方から講評を頂きました。

先生方から講評を頂きました。

昼食後は、講師の先生方による特別演武として持的射礼が行われました。手早く位取りをさせて演武が始まりましたが、先生方の息はびたりと合っており、また、姿勢、歩き方、一つ一つの所作も美しく、見ているだけで大変勉強になる演

武でした。

引き続き、持的射礼の研修が行われました。一通りの流れはある程度頭に入っているつもりであり、また、先生方の演武を見た直後だったのでもう少しできるような気がしていました。見ているのと実際行うのは全く別物で、個々の動作のタイミングを迷ったり、歩数を間違えたり、何よりもほぼ初対面の方々と息を合わせるの、射礼初心者の方には容易ではありませんでした。そんな状態ではありましたが、細かい部分まで真剣に、丁寧に、繰り返し粘り強く指導して頂きました。

最後に、ここまで指導して頂いた内容に注意して、仕上げの行射を行いました。すぐに習ったことを体現できず、暑さと疲労もあり、なかなか思うように引けない状態でしたが、講師の先生方の熱心な指導は続き、受講者それぞれが最後までいろいろなことを吸収できる講習会でした。

今回、初めて五段だけの研修に参加させて頂きました。日々のお稽古や講習会の参加、審査の受審を通して、知識としてはある程度頭には入っていると思っており、できるだけそれを実践しようとはしていました。が、実際には勘違いしていたり、やっぴりいるつもりで正しくできていないこ



とが多いことを痛感した講習会でした。今回学んだことを含めて、もう一度基本に立ち返り、正射を実践できるように稽古を積んでいきたいと思えます。

長時間、暑い中での講習でしたが、講師の先生方には丁寧かつ熱心なご指導を頂きました。本当にありがとうございました。

私と弓道

飯伊支部 参段 宮澤 亜紀

高校三年間は、弓道と迷ってソフトボールに捧げてしまったので、進学した短大に弓道があれば入ろうかなと思っていました。体験で弓を数人がかりで引かせてもらい、放たれた矢はまっすぐに向かって飛び「すごい」の褒め言葉に気をよくして、不純な気持ちで入部した記憶があります。

初めて参加した大会で、たったひとつしか年の違わない先輩が私より小さな体で、大きな道場の雰囲気にもまれず、堂々とした気迫と美しい離れにくぎ付けになりました。

「見た人が魅了されるような弓をひきたい」

その時感じた思いは弓道を通じている今も目標のひとつです。

卒業し、就職、結婚、子育てと環



境の変化とともに弓道から離れ、「いつか自分の時間が持てたら再開したい」と、ぼんやり思っていたことを実現できたのは弓から離れて二十年、飯田市で行われていた弓道教室でした。

三人の子供を連れて通う週に二回の弓道教室は十八時、仕事帰りに児童センターに一人お迎え、休憩時間に食べさせる子供のおにぎりを持ち、バタバタと十九時から稽古、二十一時にクタクタで帰るとほったらかしの家事が山積み、と慌ただしくも充実した数ヶ月でした。

現在でもその慌ただしさは変わらず、仕事、子供たちの進學と、定期的な稽古ができなかったり、「疲れたからまた明日」と、メンタルの浮き沈みもあつたりして。

道場に来る先輩の言葉のひとつ「薄紙を一枚一枚重ねていくような積み重ねが上達へ導くのよ」という言葉がとても好きです。

弓道の道のりを見るからに長くて果てしなくて、「薄紙をどれだけ重ねたらたどり着けるの?！」と、眩暈がしそうですが、弓道場にいる魅力的な弓を引く人たちに囲まれて、これからも弓道を通じていこうと思っています。

弓仲間紹介

中高支部 四段 中山美奈美

弓道を始めたのは高校生のころでした。弓を引くのが楽しくて、個人で大会に結果を残せなくても意外と悔しさはありませんでした。大学では弓を引かずに、就職して地元へ帰ったときに趣味として再開しようと中高支部に入会しました。中



て方は覚えていなくても体は射法八節を覚えていたようので、大会で高校当時の顧問の先生にお会いしたときに「あの頃の射と変わっていないね」と言われたときは驚きでした。ちよ

くちよく県内の競技会に参加させていた

だいていますが、たくさん人の射をみていろんな人と顔見知りになって、ときどき射技についてアドバイス等いただけるのはとてもありがたいことだと思います。

現在は錬士六段宮阪和久先生にご指導いただいています。こちらでは年代、国籍、流派をこえて弓道

という一つのジャンルで多くの人と出会う機会がたびたびありました。最近、県外で知り合った同年代の弓仲間と練習し大会に出場したのですが、射技のみならず弓に対する姿勢なども学ばせていただきました。勝ち負けがすべてを決する弓道の世界もあるけれど、別の世界もあるというのに気づかせてくれたことに感謝です。

弓仲間といえは会員の方々も忘れてはいけません。中学生から社会人まで幅広い年代で構成され、弓に興味を持った、弓道を再開したいなどさまざまな思いをもつて通ってこられています。海外の会員の方もいらつしやり、先生のように流ちょう

な英語は話せませんが、海外の弓道事情など興味深いお話を聞けるのでそれもまた楽しみです。最後に、人と環境に恵まれた場所でのびのびと弓を引かせていただいています。道場主である師の人柄ゆえだと思います。これからも当支部をよろしく願います。

長野県弓道支部対抗競技会

於 長野運動公園弓道場

個人近的

- 優勝 小田切祐典 (小諸支部)
- 2位 蟹澤 史弥 (上伊那支部)
- 3位 蟹澤 契太 (上伊那支部)

個人遠的

- 優勝 木下 佑紀 (上伊那支部)
- 2位 清水 北登 (佐久支部)
- 3位 藤森千友貴 (上小支部)



長野県弓道近的選手権大会

期日：令和元年6月23日(日) 於：県営飯田弓道場

大会結果

男子有段者の部

- 1位 藤森千友貴(上小)
- 2位 蟹澤 史弥(上伊那)
- 3位 塚田 滉巳(佐久)
- 4位 平塚 祐介(佐久)
- 5位 岩村 拓生(飯伊)

女子有段者の部

- 1位 柳澤 真純(上小)
- 2位 内山 寿美(諏訪)
- 3位 馬場 絢音(上伊那)
- 4位 林 知佳子(飯伊)
- 5位 飯野 葵(諏訪)

男子称号者の部

- 1位 笠井 信夫(長野)
- 2位 平澤 敏弘(飯伊)
- 3位 中村 健二(飯伊)

女子称号者の部

- 1位 高地美佐子(上小)
- 2位 牛越 和枝(安曇)
- 3位 原 富子(飯伊)

男子射技優秀者

- 蟹澤 史弥(上伊那) 塚田 滉巳(佐久)





令和元年度 壮行会・ 令和元年9月1日(日)

団体近的

- 優勝 上小支部 藤澤英輝、坂口光広、遠藤広一、平岩真吾、藤森千友貴
- 2位 飯伊支部 牧内和宏、中村健二、坪井優、岩村拓生、平澤敏弘
- 3位 上伊那支部 蟹澤契太、木下佑紀、馬場絢音、井口正弘、蟹澤史弥
- 4位 南佐久支部 藤澤哲也、上原徹、大塚千彰、牧野ふみ江、亀岡英司
- 5位 諏訪支部 瀨直樹、竹内ひかり、飯野勇希、飯野葵、岩原祐貴

団体の遠的

- 優勝 飯伊支部 牧内和宏、中村健二、井原寿恵、岩村拓生、平澤敏弘
- 2位 小諸支部 佐藤拓真、土屋博昭、三尾高明、若林澁季、小田切祐典
- 3位 上伊那支部 馬場絢音、木下佑紀、水上小百合、矢島正男、蟹澤史弥
- 4位 塩尻支部 宮原勝広、内木敏、本道啓行、渡村久志、伊藤公二
- 5位 松本支部 高際和美、岩垂暁子、深澤健二、中田美千、上條寛



長野県弓道遠的選手権大会 兼 第70回全日本弓道遠的選手権大会 長野県予選会

期日：令和元年7月14日(日) 於：松本市弓道場

大会結果

男子の部

- 1位 蟹澤 史弥(上伊那)
- 2位 亀岡 英司(南佐久)
- 3位 宮原 勝広(塩尻)

女子の部

- 1位 木下 佑紀(上伊那)
- 2位 横澤 志織(長野)
- 3位 井原 寿恵(飯伊)

全日本遠的選手権 長野県代表 男子

- 代表 蟹澤 史弥(上伊那)
- 代表 亀岡 英司(南佐久)
- 補欠 小田切祐典(小諸)

全日本遠的選手権 長野県代表 女子

- 代表 井原 寿恵(飯伊)
- 代表 牧野ふみ江(南佐久)
- 補欠 中田 美千(松本)



北信越国体

日程：令和元年8月24日 於：石川県立武道館

成年男子

遠的	200点	3位
近的	27中	4位
総合	5点	3位

少年男子

遠的	139点	2位
近的	25中	5位
総合	5点	3位

成年女子

遠的	132点	3位
近的	25中	1位
総合	9点	1位

少年女子

遠的	135点	2位
近的	21中	1位
総合	10点	1位

成年男子・成年女子・少年女子 本国体出場



大会結果

無相大師奉賛弓道大会(一般の部)

令和元年6月1日(土)

中野市弓道場

参加人数：一般57名、合計57名

個人(8射)

- 1位 林 英彦(中高)
- 2位 藤澤 英輝(上小)
- 3位 宮島さおり(長野)
- 4位 押見 恭子(長野)
- 5位 牧野ふみ江(南佐久)

第66回全日本勤労者弓道選手権大会

令和元年6月7日(金)～9日(日)

出水市武道館弓道場

5位 長野県 長野県庁(塚田混巳、山崎 征樹、横澤志織)

第59回近県弓道大会兼西澤杯争奪弓道大会

令和元年6月8日(土)

山ノ内弓道場

参加人数：一般32名

一般個人(8射)

- 1位 笠井 信夫(長野)
- 2位 林 英彦(中高)
- 3位 関 正幸(松本)
- 4位 西澤 徹(大北)
- 5位 生田 憲克(長野)

第66回全信州弓道大会

令和元年6月9日(日) 山ノ内弓道場

参加人数：高校159名、一般27名、合計186名

一般個人(8射)

- 1位 ギゼラベッカー(ドイツボン)
- 2位 原田 正浩(中高)
- 3位 猪原 誠二(中高)
- 4位 生田 憲克(長野)
- 5位 松倉 志(長野)

団体の部(18射)

▲高校男子

- 1位 長野日大B(吉原凜汰朗、市川颯汰、島田将門)
- 2位 長野西D(外谷悠人、宮澤隼人、轟 天翔)
- 3位 中野西A(菅津亮太、小林司、石井 丈巳)

▲高校女子

- 1位 長野日大B(中山千佳、小林由季、小野明香里)
- 2位 長野商業C(福住茉凜、武田彩愛、和田葵)
- 3位 長野西A(望月雪羽、堀田夏実、江間友紀菜)

令和元年度長野県中学生弓道大会兼第16回全国中学生弓道大会長野県予選会

令和元年6月29日(土) 塩尻市弓道場

個人(12射)

▲男子

- 1位 木戸岡優翔(長野日本大学)
 - 2位 鈴木康士郎(長野日本大学)
 - 3位 宮澤 悠太(長野日本大学)
- ▲女子
- 1位 峯村百合亜(長野日本大学)
 - 2位 矢花さや香(長野日本大学)
 - 3位 山田 美月(長野市立長野)

▲団体の部(36射)

▲男子

- 1位 長野日本大学(宮澤悠太、木戸岡 優翔、鈴木康士郎、松山光矢)
- 2位 飯島(高谷朝陽、野原陸翔、山本耕大)
- 3位 長野市立長野B(高梨晃成、水品 翔馬、早岡陽樹、伝田悠真)

▲女子

- 1位 長野日本大学(峯村百合亜、金井 飛奈、矢花さや香、新井舞袖)
- 2位 長野市立長野B(櫻井一華、田中 百合子、風間稀林、古川凜)
- 3位 安曇野(井藤圭都、増田采音、熊崎 ゆい、丸山玲奈)

第74回国民体育大会弓道競技長野県最終選考会

令和元年6月29日(土)30日(日) 県営飯田弓道場

▲少年男子

- 選手 高木 渉(文化学園)
- 選手 井原 迅(塩尻志学館)
- 選手 田口 維吹(長野日大)
- 補欠 三浦 颯悟(松商学園)

▲少年女子

- 選手 三輪真由奈(岡谷南)
- 選手 井出 妃咲(木曾青峰)
- 選手 山越 聖菜(木曾青峰)
- 補欠 堀川 紗椰(長野日大)

▲成年男子

- 選手 清水 北登(佐久)
- 選手 蟹澤 史弥(上伊那)
- 選手 小田切祐典(小諸)
- 補欠 塚田 混巳(佐久)

▲成年女子

- 選手 藤澤 敏恵(長野)
- 選手 木下 佑紀(上伊那)
- 選手 飯野 葵(諏訪)
- 補欠 馬場 絢音(上伊那)

第18回長野県弓道大会 IN 長野

○令和元年7月15日(月祝) 長野運動公園弓道場
参加人数…一般102名

■個人の部(8射)

- 1位 保木野克海(やしろ)
- 2位 田中 和彦(明弓会)
- 3位 谷 敏子(大町T)
- 4位 辰野 正雄(長野運動公園F)
- 5位 大原 薫(上越A)

■団体の部(24射)

- 1位 丸子(藤澤英輝、藤澤綺咲、遠藤広一)
- 2位 明弓会(増田亮、田中和彦、金原正)
- 3位 やしろ(丸山温、細田尚、保木野克海)

第55回県下弓道伊那大会

○令和元年7月15日(月祝) 伊那市武道館弓道場
参加人数…高校126名、一般67名、合計193名

■個人の部(8射)

- 1位 一之瀬直哉(穂高商業)
- 2位 藤森 亮雅(諏訪二葉)
- 3位 代田 大地(塩尻志学館)

▲高校男子

- 1位 小松 美智(赤穂)
- 2位 田中 美帆(諏訪二葉)
- 3位 中村 美紅(下伊那農業)

▲一般

- 1位 蟹澤 契太(流離)
- 2位 長谷川匡紀(信州大学)
- 3位 矢部 誠一(伊那)

■団体の部

- 1位 流離(大場空乃、蟹澤契太、蟹澤史弥)
- 2位 赤穂高校A(平澤玲奈、橋爪彩花、小松美智)
- 3位 信州大学A(小原弓佳、長谷川匡紀、小島樹)

第8回北信越弓道錬成大会

○令和元年7月28日(日) 県営富山弓道場

▲男子

- 優勝 平澤 敏弘(飯伊)
- 3位 大久保雅揮(松本)

■全日本男子弓道選手権大会出場者

- ▲ブロック代表
平澤 敏弘(飯伊)
- ▲大久保雅揮(松本)
- ▲志村 仁(諏訪)
- ▲長野県連代表
永藤 聡(須高)

■全日本女子弓道選手権大会出場者

- ▲長野県連代表
牧野ふみ江(南佐久)

第32回安曇野弓道大会

○令和元年7月28日(日) 豊科弓道場
参加人数…高校143名、一般81名、合計224名

■個人の部(8射)

- 1位 三浦 颯悟(松商D)
- 2位 竹内 晴南(穂高商業A)
- 3位 小澤 章太(松商E)
- 4位 寺沢 真拓(松商D)
- 5位 小林 実桜(蟻ヶ崎C)

▲一般

- 1位 藤沢 敏恵(Pおぎのや)
- 2位 堀金 忝成(蟻ヶ崎OB)
- 3位 生田 憲克(岡谷)
- 4位 大原 薫(上越)
- 5位 手塚 信幸(上田城A)

■団体の部(12射)

- ▲高校
1位 松商D(小林優大、寺沢真拓、三浦颯悟)
- 2位 塩尻志学館女子(伊藤舞美、丸山遥)
- 3位 諏訪二葉C(田島悠真、日比谷広翼、小口育実)

▲一般

- 1位 赤城(中村健二、岩村拓生、濱直樹)
- 2位 蟻ヶ崎OB(胡桃沢尚人、堀金孝成、牧瀬智哉)
- 3位 安曇野E(相馬孝寿、猿田功一、松井幸彦)

第39回飯田市中心道沿線都市スポーツ大会

○令和元年8月4日(日)
飯田運動公園県営飯田弓道場
参加人数…326名

■個人の部

- ▲高校男子
1位 野澤 幸司朗(甲府工業B)
- 2位 上村 理仁(長野工業A)
- 3位 木下 瑞空(赤穂A)
- 4位 小椋 武蔵(恵那農業C)
- 5位 渡辺 聖斗(混成中津中津川工業)

▲高校女子

- 1位 小松 美智(赤穂C)
- 2位 井出 妃咲(長野国体少年女子)
- 3位 富浜 愛海(岡谷南C)
- 4位 小口 育実(諏訪二葉)
- 5位 有川 芽依(風越B)

▲一般男子

- 1位 清水 北登(長野国体成年男子)
- 2位 熊田 安真(岐阜ミナモA)
- 3位 中村 健二(混成松尾・下条)
- 4位 常盤 三男(混成松尾・下条)
- 5位 豊田 浩正(南アルプスWG)

▲一般女子

- 1位 国本あずさ(岐阜ミナモB)

第16回全国中学生弓道大会 JOCジュニアオリンピックカップ大会

○令和元年8月17日(個人戦)・18日(団体戦)
全日本弓道連盟中央道場
明治神宮武道場至誠館弓道場

■個人の部

- ▲女子
2位 古田 みほ(可児金妖怪)
- 3位 亀谷 静江(上飯田)
- 4位 飯野 葵(長野国体成年女子)
- 5位 馬場 絢香(長野県弓道強化部A)

■団体の部

- 1位 岐阜ミナモA(熊田安真、堀琢磨、篠原亮)
- 2位 長野国体成年男子(清水北登、小田切祐典、蟹澤史弥)
- 3位 南アルプスWG(豊田浩正、内藤良太、長澤和久)

第34回北信地区高校弓道大会

○令和元年8月25日(日) 長野運動公園弓道場
参加人数…41名(男子173名、女子24名)

■個人の部(8射)

- ▲男子
1位 倉石 龍(須坂A)
- 2位 田中 逸登(須坂B)
- 3位 小林 和哉(長野工業A)
- 4位 駒村 颯人(長野吉田C)
- 5位 鈴木 夢生(長野西D)

▲女子

- 1位 杉浦 結衣(北部)
- 2位 長岩ゆきの(長野商業A)
- 3位 福住 茉凜(長野商業B)
- 4位 土屋 沙智(長野商業E)
- 5位 小林 由季(長野日大C)

●団体の部(24射)

▲男子

- 1位 長野吉田C(駒村颯人、岸田和也、小野里捷佑) 17中
- 2位 須坂B(田中逸登、千葉正太郎、湯本竜也) 15中
- 3位 長野日大B(石井丈巳、狩野竜、小林滉征) 14中
- 4位 中野西E(新井雅也、佐藤悠樹、湯本恵比寿) 14中
- 5位 長野西B(崑山峻介、吉澤大輝、柳澤志弥) 14中

▲女子

- 1位 長野日大C(小林由季、峯村桃子、小野明香里) 16中
- 2位 須坂B(伊藤純乃、岩野紗也加、山本優花) 15中
- 3位 須坂C(岩下佑羽、村木綾、鈴木優奈) 14中
- 4位 市立長野D(加藤緋梨、黒岩まゆ、岡本このみ) 12中
- 5位 長野西F(建部綾乃、塚田真央、山浦蓮) 11中

第97回 諏訪大社御射山奉射会
第69回 近県弓道下諏訪大会

○令和元年8月25日(日)

下諏訪町菅弓道場・野球場仮設遠の場

参加人数: 高校91名、一般38名、合計129名

■奉射(遠の4射)

- 1位 柴 種徳(伊北) 3中
 - 2位 濱 直樹(岡谷南) 3中
 - 3位 井上 薫平(伊那北) 3中
 - 4位 小澤 敦(茅野A) 2中
 - 5位 大原 美緒(松本県ヶ丘) 2中
- ▲近県大会
- ▲個人の部(奉射近的4射+近的4射)
- 1位 濱 直樹(岡谷南) 7中
 - 2位 柴 種徳(伊北) 6中
 - 3位 濱 直樹(日&M) 5中
 - 4位 内村 晴恵(伊那北) 5中

●団体の部(24射)

- 5位 酒井 紳一(混成) 5中
- 1位 混成(堀口修、酒井紳一、中村美穂) 11中
- 2位 岡谷南(濱直樹、大井健汰、藤森翔) 10中
- 3位 伊北(松本隆伸、下田広美、柴種徳) 8中

第65回 大町市制記念県下弓道大会

○令和元年8月25日(日)

大町市運動公園弓道場

参加人数: 高校96名、一般79名、合計175名

■個人の部(8射)

▲近的

- 1位 宮原 勝弘 8中
 - 2位 甲斐澤 稜 7中
 - 3位 窪田亜矢加 7中
 - 4位 松井 幸彦 6中
 - 5位 村越 良美 6中
- ▲遠的
- 1位 宮原 勝弘 7中
 - 2位 松井 幸彦 7中
 - 3位 水間 貴大 7中
 - 4位 上條 寛 6中
 - 5位 村越 良美 5中

■団体の部(24射)

▲高校

- 1位 穂高商業A(一ノ瀬直哉、望月美羽、竹内晴南) 11中
- 2位 明科B(小笠原有希、矢口陽日和、窪田亜矢加) 11中
- 3位 美須々男子B(床尾礼、川窪駿介、小澤健人) 9中

▲一般

- 1位 佐久乙(松崎聖治、大橋歩実、水間貴大) 16中
- 2位 上田城(手塚信幸、武舎和美、村松和彦) 15中
- 3位 安曇(渡辺晃、高砂健司、松井幸彦) 14中

速報

天皇盃
第70回全日本男子弓道選手権大会
平澤敏弘選手 5位入賞
おめでとうございます

詳細は次号(72号)に掲載します。

昇段昇格者

■「北信越地区」錬士臨時中央審査会
▽錬士の部 令和元年6月9日
林 英彦(中高支部)

■「仙台」定期中央審査会

▽七段の部 令和元年7月6日
久保田智恵(長野支部)

訃報のお知らせ(敬称略)

長野県弓道連盟 飯山支部
五段 河野 利一(85歳)
令和元年7月30日(火)
ご逝去されました

長野県弓道連盟 長野支部
教士七段 櫻井 耕三(78歳)
令和元年8月14日(水)
ご逝去されました

ここに謹んで哀悼の意を表し、
お知らせ申し上げます。

弓道教室

弓道教室が終わりました。たった十回の教室でしたが、皆様の上達は素晴らしいです。一回目の時は弓を見るのも初めてと言っていた方達が、十回目では安土まで矢が届き、的中する方も数名いらっしゃいました。

とにかく皆さん一生懸命で、素直です。言われたことはそのまま受け取り、やるうとします。この素直さが矢を真っ直ぐ飛ばしているのでしょうか。変に拘らず、決めつけず、今できる事を一生懸命やる。この素直さと一生懸命さに勝るものは無いのかもしれない。今は補完教室が行われています。十月の市民大会に参加出来るよう、益々皆さん頑張ってください。

先日、教室のある方にこう言われました。「弓道が楽しくて楽しくて仕方ありません。弓が引きたくてどうしようもないです」と。

ああ、私もそうだったじゃないあの頃は。弓が引きたくて引きたくて、色んなことを教わりたくて。教わった事が出来るように稽古する、そのことが楽しかった。

時を重ねると失うものもあります。艶とか弾力とかウエストとか? こう引きたい、こうでなければならぬ、それは違う、そうやって素直さも失ってしまったのかな。

教室の皆さんの活気に触発され、素直さに触れ、私もまた全力弓道再開です。

佐久支部 中沢たみ江